

平成30年度 指定管理業務に係る総括評価実施結果

1 富士市民活動センター

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	業務は仕様書どおりに行われている。開館時間や環境への配慮については、利用者目線に立ち柔軟性を持って運営されている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は仕様書どおりに行われた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	昨年度に引き続き、前年度の利用者数合計を超え、年間利用者数も開館以来最多となった。累計利用者数も30万人を突破した。設定した目標値もすべて達成された。 このような利用状況は、館内の環境整備、印刷サービス、市民活動の積極的な情報発信などが利用者に評判であったためと考えられるが、その前提として、市民目線に立ち利用者に親身に接する指定管理者の運営努力があると考えられる。	A	利用者数の目標は達成されているため所管課の評価は妥当とするが、目標及び実績におけるトイレ利用者の取扱いについて再考されたい。	A	
自主事業の 実施状況	本年度は自主事業として市民活動の先進事例についての講演会を開催したほか、時代のニーズを反映して国際交流ボランティアの育成講座を開催するなどした。市民活動の質の向上と裾野の拡大を狙ったものである。後援や会場提供として市民活動や近隣のイベントにも協力し、市民目線に立った事業が実施されていたと考えられる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

2 富士市交流プラザ・富士市富士川ふれあいホール

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は問題なく行われていた。イベント時の臨時開館や、駐車場混雑時の案内誘導など、利用者に有益な取り組みがなされていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は問題なく行われていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	利用者数については、交流プラザは前年度を下回ったもののふれあいホールにおいては上回った。両施設合計の利用者数は前年を下回った。各部屋ごとの利用状況としても、利用者数が昨年度を下回る部屋がいくつか確認できる。しかしながら、稼働率については両施設ともに昨年度実績よりもやや上昇した。利用収入については、ふれあいホールは予算を上回ったが、交流プラザは9割程度となった。 利用者数、利用収入及び施設稼働率の目標値は、交流プラザ利用者数及び稼働率を除き目標値は達成されている。 利用者からの意見、苦情や、緊急時については、可能な範囲で迅速に対応していた。また、施設運営においては、一般利用団体だけでなく、地区行事への協力も行われていた。 以上から、A評価が妥当であると考えられる。	A	所管課の評価は妥当とするが、目標値となっている施設利用料収入について、指定管理者において指定管理業務上の目標とは異なる「予算額」を管理指標としているため、実績に応じた目標基準の設定及び達成状況評価の明確化の観点から、見直しを求める。	A	
自主事業の 実施状況	両施設ともに、体操教室や文化系の講座、集客が望めるイベントなど様々な自主事業を実施した。参加状況は事業ごと異なるが、計画参加者数を達成した事業も多く確認できた。寄席や映画上映会、コンサートなどのイベント系の事業については、事業によって差はあるものの参加者も多く、安価で提供しているため、還元事業としての目的が果たされているものと考えられる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

3 富士市社会福祉センター

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、仕様書に基づき適切に実施されている。 開館日の取扱いについては、条例に定められた年末年始の開館日以外も開館することで、市民サービスの向上が図られており、利用者の増加につながっている。 緊急時マニュアル、苦情対応マニュアルが整備され、職員への周知、訓練が実施されており、利用者の安全を確保する取り組みがなされている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理状況は良好である。 レジオネラ菌等の発生に対する事前防止策として、毎年1福祉センターにおいて浴槽水循環装置の濾材取替・洗浄・消毒を定期点検以外に別途実施している。本年度は東部市民プラザで実施し利用者の安全面や健康面への配慮及び危機管理への対応として評価できる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	施設利用者の減少については、広見荘の浴室配管修繕及び鷹岡市民プラザの公共下水道工事による影響、天候不順や猛暑によるプール利用者の減少など、外的要因によるものが多かった。 各施設で行った利用者調査から、施設利用者の多くは高齢者で、免許返納等により施設を使用できなくなる可能性もあり、今後は新たな利用者を確保できるような自主事業を実施する等、利用者確保に努めていただきたい。 利用者からの苦情や緊急時の対応等については適切に対応されており、引き続き安全管理に十分配慮した施設運営に努めていただきたい。	A	所管課の評価は妥当であるが、送迎バスの利用促進策について検討されたい。	A	
自主事業の 実施状況	今年度も施設ごとに様々な自主事業が実施された。内容については、利用者の身近な健康、福祉をテーマとした事業や昨年度から引き続き民間事業所と協力した事業等、多彩な内容で事業が展開されている。また、本年度初めて4館合同開催の事業として「合同演芸大会」を開催し、各施設の利用者の交流を促す等、利用者の満足度向上を目的とした新たな取り組みが行われた。今後も新たな利用者の確保や満足度向上のため、継続して自主事業の充実が図られることを期待したい。 なお、自主事業以外にも市主催の事業や地域主催の事業である「通学合宿」、手をつなぐ育成会の福祉避難所の利用を想定した「宿泊体験」事業等に積極的に協力している点については、評価に値する。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

4 富士市立そびな寮

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	各種マニュアルは整備され、基本的な業務は適切に行われている。また、法人内の規定に基づく内部研修や外部研修への職員参加も積極的であり、利用者の安全とサービスの向上に配慮しながら業務が運営されている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	利用者自身を清掃等に参加させることにより、衛生面に対する意識を高めつつ、法定点検以外の点検等も行い、安全面に配慮した施設の維持管理が行われている。老朽化の進む本施設に適宜修繕を施しながら、業務の運営が適切になされている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	利用者が警察に事情聴取され、寮の契約解除となる事態が生じたが、スピード感を持って適切に対処している。その他では利用者の障害状況や特性に配慮しつつ、良好な施設運営がなされている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	地域社会の一員として、町内会行事等に積極的に参加しており、また、利用者に多様な行事を提供するなど積極的に自主事業に取り組んでいる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

5 富士市立あおぞら寮

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	各種マニュアルは整備され、基本的な業務は適切に行われている。また、法人内の規定に基づく内部研修や外部研修への職員参加も積極的であり、利用者の安全とサービスの向上に配慮しながら業務が運営されている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	利用者自身を清掃等に参加させることにより、衛生面に対する意識を高めつつ、法定点検以外の点検等も行い、安全面に配慮した施設の維持管理が行われている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	利用者が行方不明になった時でも、素早く関係機関と情報共有を図り、利用者の支援を心がけ、適切にサポートしている。利用者の障害状況に配慮しつつ、良好な施設運営がなされている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	地域社会の一員として、町内会行事等に積極的に参加しており、また、利用者により多様な行事を提供するなど積極的に自主事業に取り組んでいる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

6 富士市救急医療センター

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は計画どおりに運営されていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、各項目において適切な点検及び必要な措置が講じられていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	苦情については、薬の処方ミスがあったが、月1回開催される運営委員会で重要案件を議題とするとともに、再発防止策を検討しており、診療に関する医師研修会を実施するなど、引き続き改善に努めている。前年と比べて利用者からの意見、苦情等は2件増加したが、約6割はお褒めの言葉であった。また、広報ふじにより適正な利用を呼びかけ、業務への積極的な取り組みも見られた。平成30年度は、問題なく業務が実施されたと認められる。	B	所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	市民に対し正しい救急医療(小児)の知識を普及啓発するための事業として行われた。救急外来の適正利用を促すことができ、実施後の利用者アンケートでも評価が高かった。また、参加人数は、前年より少し増加した。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

7 富士市勤労者総合福祉センター

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、概ね計画どおり実施されていると評価する。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、概ね計画どおり実施されていると評価する。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	施設の運営については、貸館利用率が低調であるものの、利用者数、料金の徴収状況ともに概ね計画を達成している。一方、利用者からの意見への対応や緊急時対応は適切に行われており、良好な管理が行われていると認められる。平成 31 年 4 月より多目的ホールと研修室の予約期間を拡大し、利便性を向上した点が評価される。これにより新規利用者数が獲得されることを期待する。	B	所管課の評価は妥当であるが、利用者の属性を調査し、利用が少ない年代、性別の利用増加策、自動販売機収入等の雑収入の増加策の検討・実施を求める。	B	
自主事業の 実施状況	勤労者福祉事業について、各種スポーツ教室は参加者数の達成率が 100%を超える教室が多く、利用者の好評を得ている。48 教室中 36 教室で出来る限り定員を増やすなど、利用者のニーズに応じた工夫が見られ、勤労者の健康増進に寄与しているといえる。 能力開発事業について、各種パソコン教室は、平成 29 年度に低調だった「入門教室」を統合し参加者数を 90%以上確保した点が評価できる。平成 31 年度からは仕様変更に伴い、事業内容の制約が無くなるため、低調事業の廃止など勤労者のニーズに沿った事業設定に期待する。 その他事業について、「ラ・ホール DE サイエンス」は、定員を大幅に上回り、参加者の満足度が高い。全体としても参加者数が概ね 80%以上に達し、無料で実施する事業として、勤労者家庭の福祉の増進に寄与しているといえる。 以上を踏まえ、施設の設置目的に沿って問題なく事業が実施されていると評価できる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

8 富士市産業交流展示場

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	協定・仕様書、本社規定等に基づき、適切な実施管理体制が整えられている。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の経年劣化がいろいろな箇所で見られるようになってきたが、関係者と連携・協力を図りながら適切に維持管理されている。また、大展示場の床下配線 BOX の修繕には、修繕費に 50 万円以上かかったが、早期に修復しなければ施設の運営に支障をきたすため、指定管理者の方で修繕されたことは評価できる。今後、修繕箇所が増加することが想定されるため、中期及び長期修繕計画を指定管理者等と協議していく必要がある。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	施設の運営については、利用者からの意見や苦情等に適切に対応しており、年間を通して大きなトラブルもなく施設を運営している。しかし、貸館収入や利用者数、稼働率については、計画や過去 5 年間の平均を下回っている。要因としては、前々年度に開催されていた不定期な催事がなかったことや、8 月と 3 月に大型催事が直前にキャンセルになったことが影響していると思われる。今後は、富士山観光交流ビューロー等の関係機関と連携しながら、更なる施設の PR に努め、利用者数等の増加に努めていただきたい。	B	所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	上記事業は、地場産業の振興や人とモノの交流による市民文化の向上に寄与する内容で実施されており、多くの来場者があった。今後も大勢の方に利用されるよう、既存事業の運営等の見直しや改善、また新たな事業の企画・実施等に期待したい。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

9 富士市道の駅富士川楽座

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていた。 (年度末に実施した定期点検にて不具合箇所が発見されたため、令和元年度に向けて対応する旨協議済)	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	年度当初及び年度末において実施された長期にわたる東名高速道路のリニューアル工事、猛暑や大型台風等の気象変動が東名側からの客足の低下に繋がり、テナント部門に影響したが、その一方で、有料施設におけるファミリー向けの展示やターゲットを絞った企画展の実施、また、指定管理者独自でわいわい劇場(プラネタリウム)及び4階フロアの直営部門をリニューアルするなど、環境の変化にも柔軟に対応した企業努力により、売上及び利用客数が大幅に伸びており、結果として全体の売上及び利用客数の目標達成に繋がったことは特筆すべき点と認められる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	体験館どんぶらにおいては、ターゲットを絞った展示及び企画展の実施に努めており、また、わいわい劇場においてはリニューアル効果及び投影時間変更の成果が表れ、両施設のセット券購入者が増加するなど、富士川楽座全体の売上及び利用客数の目標達成に寄与したことは大変評価できる。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

10 富士市都市公園

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本業務については、概ね計画どおり実施されていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、概ね計画どおり実施されていた。 しかし、一部不良箇所について市民からの指摘もあったため点検業務をさらに徹底されたい。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	岩本山公園レストハウスは、平成30年2月に新規事業者によりリニューアルオープンし営業している。オープン後、売上金額は、見込額を上回り順調に推移している。また、利用者からの意見、苦情への対応や緊急時の対応についても適切に行われていることから、良好な管理が行われていると認められる。今後も、市民が安心・安全に公園を利用できるよう、これからも丁寧な維持管理をお願いしたい。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	ガーデニング教室や樹木剪定教室、生花や草花の鉢植えの展示など、緑化に関する事業について参加者から好評を得ており、また、犬の飼い方教室についても公園利用におけるマナーの啓発になっているため、市民のニーズを捉えた事業が展開され、事業の実施状況として問題なく実施されている。今後は、各事業で実施されている利用者アンケートの指摘事項を改善し、より良い事業の運営をお願いしたい。	B	利用者アンケートにおいて改善要望があることを理由に「B」評価としたとのことであるが、改善要望の内容及び件数を考慮すると、自主事業全般において改善点があるとは認められず、「A」評価が妥当であると判断する。 今後、より多くの利用者の声を自主事業の企画・運営に生かせるよう、アンケートの実施方法、アンケート以外の利用者の生の声の把握方法について検討されたい。	A	

11 富士市スポーツ施設

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	利用者のニーズを反映し、利用時間の延長を柔軟に対応していることが評価できる。基本的業務については、概ね事業計画書どおり実施している。	A	所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、仕様書どおり実施していた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	利用者数、稼働率、利用料金の徴収状況については、全体として概ね計画を達成しているが、一部の施設では計画に対する達成率が90%未満であったため、更なる取組を求める。また、利用者からの意見・苦情等について、外部委託の監視員に対する件であったが、振興公社すべての従事者が情報を共有し、再発防止に取り組む必要があると考える。	B	所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	スポーツ教室及びスポーツイベント事業については、市民ニーズを把握し、時代に合った種目を行うなど、参加者の拡大を図った結果、自主事業全体としては概ね目標の参加者数を達成していた。 しかしながら、60歳未満の楽しくシェイプが40%、富士ふれあいウォークが50%を下回るなど、一部の教室・イベントにおける目標に対する達成率が低調だったため、達成率向上のための取組が必要と考える。	B	所管課の評価は妥当とするが、スポーツイベント等の名称をより魅力的な名称とするなど、効果的な参加者増加策を検討されたい。	B	

12 富士市文化会館

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務について、仕様書のとおり実施されていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は計画どおりに、また、適切に行われていた。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	来場者数について目標を達成していないため「B」とする。しかし、施設管理・運営について、利用者の利便性を高めるために、電子案内板の設置などの改善に努めていた。	B	所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	目標値を達成できず、また前年度と比較しても低い実績となっていたため B 評価とした。ただし、事業内容的には新たな試みを実行するなど評価できる点も多く見られた。	B	所管課の評価は妥当である。	B	

13 富士市立少年自然の家、富士市立青少年の家、富士市保健休養林丸火自然公園

	担当課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	(少年自然の家、青少年の家) 基本的業務は、全ての月の評価が「○」であり、問題なく実施されている。職員の資質向上研修も積極的に行われている。臨時開所も、利用者の要望にできるかぎり対応している。	A	所管課の評価は妥当である。	A	良
	(丸火自然公園) 基本的業務については、概ね仕様書のとおり問題なく計画的に実施された。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設の維持 管理状況	(少年自然の家、青少年の家) 施設の維持管理業務については概ね事業計画書どおり実施している。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
	(丸火自然公園) 施設の維持管理については、概ね仕様書のとおり計画的に実施された。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	(少年自然の家、青少年の家) 前年度と比較し、利用団体数、利用人数ともに若干減少し、利用料金も見込みを下回ったが、指定管理者の努力により新たな利用団体の掘り起こしも行われている。指定管理者に対する苦情等はなく、満足度 90 点以上を得ている点は評価できる。	B	所管課の評価は妥当とするが、少子化等の社会経済状況の変化を踏まえた的確な目標設定について検討されたい。	B	
	(丸火自然公園) 施設内の不具合の改善など、集客を目的とした適切な施設運営が実施された。	A	所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	ほぼ、計画どおりに自主事業が安全に実施され、応募率は平均 137.0%であり、高い応募率である。また、参加者のアンケート結果から高い満足度を得ている点は評価できる。定員に満たない事業については、実施時期、内容、周知方法等次年度に向け検討してもらいたい。	A	所管課の評価は妥当である。	A	

※ 自主事業の実施状況に係る評価は各施設共通